



2022-23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

Weekly Report Niigata



2022~23 年度
新潟ロータリークラブ会長

石川 治彦

新潟 RC 10月第 3例会 (2022.10.18) (Zoom 例会併催) No.3432

(1) ロータリー—ソング「我等の生業」ピアノ演奏

直中庭のおもな見どころは、写真中央の大きな石は三尊石で、手前には礼拝石も据えられています。三尊石の石の風合いは趣があり、さすがの存在感です。

(2) 石川 治彦会長挨拶

安土桃山時代の庭園は、室町期の地割や巧みな石組構成を引き継ぐと同時に、豪華絢爛な様相を呈してきます。

直中庭の三尊石は「不動三尊石」で、不動明王、矜伽羅(こんがら)童子、制た迦(せいたか)童子で構成されています。

特に石組などは室町期の質実剛健さに加えて、華麗なまでの石組構成を見せるのが、この時代の庭園の特徴です。この形態が次の江戸初期の庭園にも引き継がれています。

直中庭はとにかく苔が見事でありこの後見ていただく写真からもうかがい知れるとこののですが、管理が行き届いており庭園建築ともに理想的な姿を常に見せている点は、本当にすごいことで、大切に育まれた建築や庭園の素晴らしさが伝わってきます。

その華やかなお庭はまた別な機会にご紹介したいと思います。本日ご紹介する黄梅院(おうばいいん)の直中庭(じきちゅうてい)のような規模の庭が身近に感じるのか魅力的に見えてしまいます。そんな豪華絢爛の時代に生まれたちょっと地味な庭直中庭のご紹介です。

そして苔の上に配された三尊石とともに、大きな存在感を示すのが、朝鮮灯籠です。この小さな石灯籠は、この広い庭を引き締める上で大きな効果を発揮しています。破頭庭との境目に立つこの灯籠は、加藤清正が朝鮮から持ち帰ったとされています。

直中庭のある「黄梅院」は大徳寺の塔頭寺院であります。永禄5年(1562)、当時28歳の織田信長が初めて上洛した際に、父・信秀の追善菩提のために小庵「黄梅庵」を建立したことに始まります。本能寺の変によって信長が急逝すると、羽柴秀吉がこれを徐々に増築し、天正17年(1589)に「黄梅院」と改めました。

ツンと澄ましているようで、とても愛らしく、でも誇り高く。大きく立派な石灯籠ではないのですがこの素晴らしさが理解できる武将たちがその当時秀吉や利休が考えていた数寄者の美の世界を理解していたことがうかがい知れ興味深いです。

直中庭のほか方丈前庭破頭庭、閑坐庭、作仏庭と庭が黄梅院の周辺に作られ、現代においても茶室が作られるなど、時代とともに変わってきているのですが、その中心的庭園は書院「自休軒」の前に広がる直中庭です。

直中庭のもう一つの大きな存在は、茶室の一枝庵(いっしあん)でしょうか。古色蒼然とした「庵(いおり)風の建物ですが、実は1999年の竣工で、京都の山本興業が手掛けました。

この庭園は千利休が豊臣秀吉の要請を受けて作ったとされる名庭と伝えられています。

この様にこの庭園は活用されながら、時代と共に変化し深化していった庭園です。

秀吉の軍旗「瓢箪」を象った空池を持つ「直中庭」を千利休が作庭するなど、桃山時代の戦国大名、文化人と非常に縁の深い寺院です。

また、黄梅院の庭園と建築物それともう一つ言える事は、あらゆる空間にも神経が配られ、何らかの造作がなされ、隙が無い、無駄がない構成となっており利休の考えた世界、時代を現代そしてこれからも伝え続ける場所となっていくそうです。

(3) ビジターの紹介

- ・森田順一ガバナー補佐（新潟南RC）
- ・野澤修君（新潟東RC 地区米山奨学委員会副委員長）

野澤地区米山奨学委員会副委員長より御挨拶

(4) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

本間 疆君

RI 財団ニュースによりますと 野生型ポリオウイルスによる症例数が9月は20件であったのが10月は27件と増加傾向にあります。0を目標にしておりますので引き続きご協力をお願い致します。

米山奨学会寄付発表(渡辺 浩幸委員長)

白勢 仁士君 徳永 昭輝君

江越 誠君

(5) ニコニコボックス紹介（関川 博信委員長）

・高橋 秀樹ガバナー

・森田順一ガバナー補佐 今日高橋ガバナー公式訪問で参りました。宜しくお願い致します。

・野澤 修君(新潟東RC)日頃から米山奨学会へご寄付いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

・石川 治壺君 高橋 秀樹ガバナー、森田順一ガバナー補佐、新潟東クラブ 野澤修さん、お越しいただきニコニコします。

・新潟高等学校創立130周年の記念式典と懇親会が無事終わりましたので例会場で賛同を得た同窓生有志にてニコニコボックスに寄付します。(敬称略)

石本隆太郎 細野義彦 田村貫次郎 小林 悟
敦井栄一 若槻良宏 石橋正利 田中堅一郎
佐藤邦栄

(6) 白勢 仁士さんへマルチプル ポール・ハリス・フェローピン贈呈

(7) 幹事報告（高野 潤幹事）

・例会後ガバナーを囲み写真撮影を行いますので、5階写真場へ移動願います。

・撮影後、クラブ協議会参加の方は3階 サンマルコへお願い致します。

(8) 国際ロータリー第2560地区

高橋 秀樹ガバナー講話



(9) 10月18日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
90	88	61	76.14

Zoom参加 13名

10月25日の例会予定

月見夜例会 於 イタリア軒

17時受付 17:30開会

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>